



やまがたグローバル・イノベータ育成事業 ～機械加工を通じた国際的人材育成を目指して～

県立鶴岡工業高等学校（校長：齋藤秀志）の3年機械科の生徒が、実習の機械加工を通じて、多言語での情報交換や地域活性化について考えながら、国際交流を実施します。

この取り組みは、県内17校を対象とした、やまがたグローバル・イノベータ育成事業の一環で、異文化共生社会を実現するために、県内企業の外国人材等と交流する中で、自国や山形の魅力を再発見するとともに、異文化理解の促進を図ることを目的としています。

本校では、株式会社サンテック様より機械加工（マシニングセンタ）の寄付講座を年4回いただいております。その中でベトナム人実習生による数値制御の実際の授業を実施することとしました。

つきましては、下記のとおり授業を行いますので、貴社におかれましてはぜひ取材いただきますようお願い申し上げます。

記

- | | | |
|---------|--|--------|
| 1 日 時 | 令和7年10月7日(火) | 10:45～ |
| 2 場 所 | 県立鶴岡工業高等学校 機械科 NC 実習室、機械科工場 | |
| 3 参 加 者 | 指導者：【株式会社サンテック】ファン・ディン・トゥオンさん
高 校：3年機械科 10名、教員 3名 | |
| 4 備 考 | ①10月2日(木)に予定している校内駅伝大会が雨天中止になった場合、授業変更となり中止になります。
②ご不明な点は、下記担当までお問い合わせください。 | |